



写真＝中田 昭

●宝泉院＝京都市左京区大原勝林院町187／Tel.075-744-2409
拝観料(茶菓付き)＝大人800円、中学・高校生700円、小学生600円／拝観時間＝9:30～17:00
(16:30受付終了)／無休 ◎京都バス停「大原」から徒歩15分 ◎http://www.hosenin.net/
●夜間特別拝観＝11月1～30日／拝観料(勝林院の夜間特別拝観と共通)＝大人1,000円、中学・高校生900円、小学生以下無料(いずれも茶菓なし)／拝観時間＝17:45～21:00(20:30受付終了)

宝泉院(大原)

「額縁」に切り取られた 幻想的、光の絵画。

大原は天台(しょうん)の修行地で知られ、その中心
的道場として開かれた勝林院の塔頭(たとう)が宝泉院
だ。声明は仏教の儀式音楽で、お経を独特の節
回しで唱える。宝泉院の客殿西側は、柱と柱で
区切られた空間を額に見立てて庭を見ること
から「額縁庭園」といわれる。庭の名前は盤桓
(ばんくわん)園で、「立ち去りがたい」という意味。声明の
厳かな響きがBGMで書院に流れる中、竹林の
向こうに広がる里山を借景に観賞できる。夜
はライトアップされたモミジや竹が日中とは異
なる表情を見せる。幻想的な空間をゆっくり味
わいたい。

岩戸落葉神社(周山街道)

神々しい大木が闇に浮かぶ 一日だけのライトアップ。

京都市内から周山街道を約15キロ北上した、
清滝川と岩谷川が合流する山間部にたたずむ岩
戸落葉神社。岩戸社と落葉社の2社からなり、
一つの鳥居や拜殿を共有している。「源氏物語」
に登場する「落葉の宮」ゆかりの神社でもある。

[京の優彩あれこれ]

秋景、あでやか

光をまとった鮮やかな景色は、
優しく、華やかに、そしてあでやかに語り掛けてくる。
錦秋の色彩と重なり合い、その自然との対話は
自分自身を深めてくれる気がする。
季節は移り、豊かさを増し
秋景へと染まりゆく。

Advertisement for Nanzenji Ryokan featuring a menu of traditional Japanese dishes like 'Tofu and Miso' and 'Matsunohji' with prices and contact information.

もみじのトンネル (叡山電車)

車窓に広がり、目の前を 通り過ぎる真つ赤な風景。

下鴨神社近くの出町柳駅から、八瀬比叡山口
駅へ向かう叡山本線と、貴船・鞍馬方面へ鞍馬
線が出ている叡電。鞍馬線に乗り住宅街を抜け
ると、電車は自然豊かな山あいへと入っていく。
モミジの集中する市原駅と次の二ノ瀬駅間(約
250メートル)は、まさに「もみじのトンネ
ル」。車窓には真つ赤な秋が広がり、日没以降
はライトアップされる。モミジの美しさが際立
つよう、ライトアップ区間通過中は電車の車内
灯を消し、ゆつくりと走行する。本数限定だが、
窓が大きく、座席にゆとりのある展望列車「き
らら」に乗れば、より眺めを楽しめる。



展望列車「きらら」からの眺め

写真提供＝叡山電車



写真＝片山輝男

●叡山電車＝Tel.075-702-8111(平日9:00～17:00) ◎http://eizandensha.co.jp/
●ライトアップ区間＝叡山電車鞍馬線「市原」-「二ノ瀬」駅／11月8～30日／時間＝日没
～21:00ごろ／運賃(片道)＝大人420円、小人210円 ※「出町柳」-「鞍馬」駅(終点)
●ライトアップ＝11月15日／拝観時間＝18:00～20:00ごろ／参拝無料

Advertisement for Imadegawa campus of Doshisha University, featuring a large image of the building and text in Japanese.

Advertisement for Doshisha University with the slogan '一人一人ハ 大切ナリ' (Each person is precious) and contact information.

Advertisement for Kyotanabe campus of Doshisha University, featuring a large image of the building and text in Japanese.

Table with two columns: '同志社講座 in Tokyo 2014年度秋学期' and '第32回東京新島講座'. It lists dates, times, and speakers for various seminars.